

あかり

題字/村本チカ子様

7月豪雨災害にて被災された・避難されている皆様、心からお見舞い申し上げます。

川岳福祉会 理事長 光永了内

令和二年七月四日の早朝。私たち家族も球磨川の氾濫で大規模半壊の被害を受けました。目の前で対岸の家が流され、JRの鉄橋が大きな音をたて崩れていく光景に啞然として立ち尽くしました。五日早朝、自衛隊のヘリコプターで救出されました。八代に着いたその足で長男と二人で一灯苑に駆けつけました。薄暗い苑内で、道路が決壊した為、職員の交代も出来ない状態でした。連続勤務の職員が必至でケアに当たっていました。入居者様はエアコンが動かず熱中症の発症が予想された為、緊急避難を意思しました。しかし電話が通じず、坂本中学校迄長男と二人で行き、通報しました。6日早朝、消防隊により搬送して頂き、市内五施設に分かれて避難生活が始まりました。コロナとの闘いの中、八月二十一日帰苑する日まで介護現場は戦場と化しました。

デイサービスは利用者様が被災・避難されましたので、八月は休業。特養(一灯苑)が避難している間、一灯苑の施設は八代市と連携し、二四時間体制で地域の避難所としての役割を担いました。休業中のデイの職員は地域の方々の支援活動に取り組み、感謝のお言葉をたくさん頂きました。

この災害を経験した中で、嬉しかったことは、災害にあった職員はもちろん全職員が(一人も辞める事無く)無事に帰還した事でした。かわたけ保育園・わいわい虹の村(パン工房)は市内に移転します。たくさんのご支援に心から感謝申し上げます。

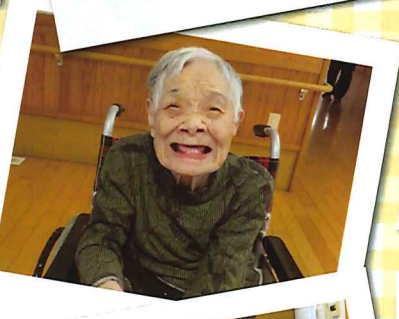
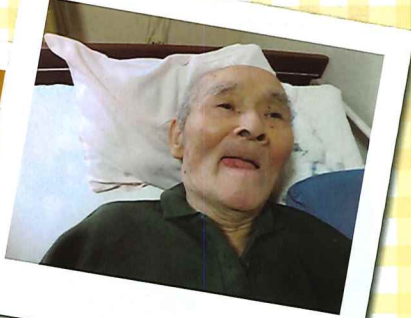
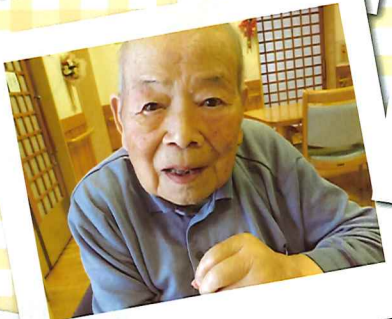
自然は力なり 故郷は力なり 球磨川とともに生き、子孫に故郷を残そうと生死を乗り越えてこられた先人たち(ご先祖様)の願いを胸に 令和二年七月豪雨災害を乗り越え、復興の希望や励ましとなりますように・川岳福祉会は、その使命を果たすべく、職員と一丸となつて全力を尽くす事を通じて、ご支援に報いたいと決意しています。

発行所
社会福祉法人 川岳福祉会
坂本の里 一灯苑
〒869-6105
八代市坂本町坂本1071
TEL0965-53-7277

第49号
令和3年3月14日

一灯苑
ホームページを
ご覧ください!!
<http://ittouen.jp>

沢山の支援をありがとうございました。
令和3年度も坂本の里一灯苑を
よろしくお願い申し上げます。





デイサービス

被災後再開しました!!



きんぎょ通信

ひなまつり



よかおなご3人衆!!



私達の方がきれいでしょ!

新人職員紹介



田中 梨奈さん
(南1ユニット担当)

いつも明るく入居者さん
とお話しされています!!



今年もお面作るパイ



鬼は外ー!



自作の鬼は可愛かる



俺の鬼はいさっかる!!



お福さんと一緒に「福は内〜☆」



コロナも早く退散だー!!



福は一内!!



鬼に目一杯当たれー!!

職員募集 一緒に働きませんか?

- ①特養介護職
- ②清掃員
- ③正看護師

募集しています。詳しくはハローワークへ御確認下さい!!



デイサービス